

人・農地プラン(麩玉)

市町村名	地区名	作成年月日	直近の更新年月日
浜松市	麩玉	R3.3.31	R5.3.31

【全体】

①地区内の耕地面積(農地-耕作放棄地)	556.6 ha
②アンケート調査に回答した農地所有者 又は 担い手農業者の農地面積	373.2 ha

【田】



1. 水田の現状

①耕地面積(全農地-耕作放棄地)	136.1 ha
②アンケート調査に回答した農地所有者 又は 担い手農業者の農地面積	101.3 ha
③出し手面積(アンケート結果)	25.6 ha
i 耕作者がいない(管理のみ)	3.1 ha
ii 70歳以上・後継者いない	14.6 ha
iii 69歳以下・減らしたい	7.9 ha
④地区内において担い手農業者が引き受ける意向の農地面積	28 ha

2. 考察と課題

- ・水田を耕作している担い手農業者は20名。うち耕作面積1ha以上の大規模な担い手農業者は6名
- ・水田の31%が担い手耕作地または担い手以外の利用権設定地となっている。
- ・まとまった水田では、担い手農業者への集積が進んでいる。
- ・新東名を境に、地区の南側は平坦地、北側は山間地となっている。
- ・北側の谷地や灰木川沿いに耕作放棄地が多く見られる。

3. 担い手農業者への農地の集積・集約化に関する方針

- ・3名の担い手農業者が、計28haの耕作地拡大を希望している。
- 【方針】農地集積事業により引き続き、計画的な農地集積を進めるとともに、耕作地交換による集約化や、集約に支障となっている放棄地の再生利用を進め、農作業の効率化を図る。

【畑】



1. 畑地の現状

①耕地面積(全農地-耕作放棄地)	420.5 ha
②アンケート調査に回答した農地所有者 又は 担い手農業者の農地面積	271.9 ha
③出し手面積(アンケート結果)	67.5 ha
i 耕作者がいない(管理のみ)	4 ha
ii 70歳以上・後継者いない	43.1 ha
iii 69歳以下・減らしたい	20.4 ha
④地区内において担い手農業者が引き受ける意向の農地面積	15.1 ha

2. 考察と課題

- ・畑を耕作している担い手農業者は65名(露地畑作18名、ハウス畑作6名、露地果樹29名、ハウス果樹15名、茶3名、畜産1名、その他15名)
- ・畑の29%が担い手耕作地または担い手以外の利用権設定地となっている。
- ・新東名を境に、地区の北側は山間地、南側は平坦地となっている。
- ・北側山間地では露地果樹の産地が形成されている。
- ・北側の山間地や三方原台地の突端斜面地に耕作放棄地が多く見られる。
- ・北側では露地果樹作、南側の平坦地では露地畑作の希望者が多い。
- ・平坦地における担い手農業者への集積が進んでいる。

3. 担い手農業者への農地の集積・集約化に関する方針

- ・露地畑作、露地果樹を中心に、14名の担い手農業者が、計15.1haの耕作地拡大を希望している。
- ・1ha以上と広く面積を希望する担い手農業者が6名、計12.5ha

【方針】耕作地拡大希望者へ農地を集積する。

【その他】

【令和4年度の動き】

- ・R5.3時点の担い手数 ※()内はR4.3からの増減
田:現数17名(0増、3減)、畑:現数59名(0増、4減)
- ・中堅農業者との意見交換会開催(宮口地区・農業委員会農業調査会)
- ・2/20地域の話合い開催
- ・前回までの担い手の意見により中瀬地区と赤佐地区と庵玉地区の地域の話合いを統合
- ・話合いのテーマ:農業が継続できそうなエリアと継続が難しそうなエリア
- ・話合いで出た意見:別紙